

経営計画書

2022.4- START!!



選ばれる法人をめざして



目次

長期経営計画 ……1

2022.4-2032.3

中期経営計画 ……3

2022.4-2025.3

私たちについて ……21

(基本方針)

1.法人としての重点項目 ……5

2.各拠点の事業と方針 ……6

3.各拠点の委員会体制 ……17

4.その他事業 ……19

5.公益事業 ……20

6.収益事業 ……20

満濃荘 ……7

仲南荘 ……9

やすらぎ荘 ……11

よりあい ……13

おひいさん ……15

本部 ……16

長期経営計画
2022.4-2032.3

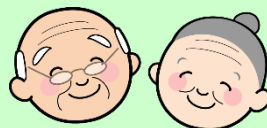
わたしたちは、地域の方に選んでいただける組織として、将来に向けてチャレンジを続けます。

正友会に関わるすべての人にとって大切な場所をつくります。

職員にとって **活躍** の場



ご利用者にとって **生活** の場



地域の方々に **信頼** の場



理念の共有と実現を目指し、10年先のありたい姿を描きます。

目標に向かって一歩ずつ楽しみながら前進しましょう。

**職員の成長と組織の発展により
地域社会を支えます。**

- ・福祉ニーズに柔軟に対応した事業運営
- ・外部機関との良好なパートナーシップ
- ・魅力ある職場の実現

ご利用者と職員の人生を大切にします。

- ・ご利用者にも職員にも優しい介護
- ・一日の流れがゆっくり感じられる介護
- ・安心して働くことができる職場

**地域社会とのつながりの中で
法人経営をすすめます。**

- ・どのような時も事業継続できる資源の
確保と体制
- ・他法人や団体との協働
- ・地域のニーズにこたえ続ける事業展開

正友会 5つの宣言

ノーリフティングケア 宣言

ご利用者と職員双方にとって良いケアを常に追求めます。

身体拘束廃止 宣言

どのような状況にあってもご利用者の尊厳を守ります。

労働災害ゼロ 宣言

職場は安全で衛生管理が行き届いた環境にします。

健康で働ける職場 宣言

それぞれの個性を理解し、悩みや障害があってもお互いに支え合います。

ワークライフマネジメント 応援宣言

自分の人生が豊かなものとなるように応援します。

目標	方法	担当
職員全体に正友会の理念が浸透し、自分たちの日々の行動を見直すことができるようにします。	手帳の見直し	フィロソフィチーム
	人事考課シートの見直し	
	職員会の進め方を見直し	事業推進会議
新たな仲間へ正友会の考え方を伝え、お互いのことを理解できるようにして迎え入れます。	職業体験の義務付け	未来の職員応援チーム
	現在いる職員からの紹介制度の導入	本部事務局
職員がやりがいを持ちながら自分らしく働き続けられるように体制を整えます。一緒に働く仲間を互いに尊重し、補いあい、支え合うことで誰もが活躍できる職場環境にします。	入職後一定期間のルール化	未来の職員応援チーム
	採用者へのフォロー研修制度構築	
	2～5年目職員へのフォローシステムの導入	
	役割チャレンジ応援制度の導入	みんなのサポート体制導入チーム
正友会の一員として自信をもって仕事ができる職員を育成します。	OJTのルール化（OJT宣言）	研修改革チーム
	内部研修内容の見直し	
	テーマ別研修の実施	
ケアの基礎となる『こころ』を重点的に育成しながら、専門性も高めていきます。 また法人内でお互いの施設の現状を知りサービスの質の向上を図ります。	法人統一ホスピタリティマインド基本方針の作成 ※Ⅰ	全担当者会 (介護・看護・相談員・栄養士・ 通所・居宅介護支援)
	認知症ケアのマニュアル標準化	
	法人内交流研修の実施	
	法人内での相互評価の実施	
	排泄ケアの向上	おむつフィッターチーム

関わる全ての方々に身近な存在として感じていただくことで、相談され必要とされる法人を目指します。様々な場面での触れ合いを通して、親しみやすい印象を持っていただけるようにしていきます。	地元自治会との関係強化	地域活動プロモーションチーム
	地域活動ユニフォームの作成と活用	
	法人グッズの作成と活用	
正友会を知って欲しいという想いを込めて、幅広くそして分かりやすく情報を発信します。	SNS情報発信ツールの充実	広報活動チーム
	ホームページアクセスへのQRコードの導入	
	公用車を使用しての広報活動	地域活動プロモーションチーム
記録の標準化とスリム化を進めます。	幼児、小学生、中学生へのPR活動	
	介護・看護記録の電子化	記録電子化チーム
	法人共有データベースの構築	シェアシステムチーム
正友会が地域にとって必要な存在であり続けることができるように、事業の進捗を確認しながら、各事業所の運営の強化や経営の安定化を図ります。	目標稼働率を意識した事業運営	経営戦略チーム
	地域密着型サービスの事業安定化	
	居宅介護支援事業所の運営体制強化	居宅介護支援担当者会・経営戦略チーム

※Ⅰ ホスピタリティマインドとは

一般的にサービス業で使われている「おもてなし精神」や単なる接遇マナーとは異なる。

一方通行のものではなく、『人』と『人』との当たり前の関係をつくる。挨拶から始まり、相手が困っていたら助ける。また、相手が不安そうにしていたらそばに寄って話を聴くなど、相手のことを考えて行動に移せる思いやりの心。

1.法人としての重点項目

【基本的なサービスの徹底と信頼づくり】

- ・ご利用者、ご家族の想いに寄り添ったケアを行っていきます。
- ・ノーリフティングケアを習慣化し、ご利用者と職員双方が安全で安心して生活できるやさしい介護を行います。

【健康と機能維持に向けた関わり】

- ・多職種が協働しながら異常の早期発見・早期対応をし、ご利用者の健康を維持します。
- ・残存機能を活用し、少しでも長く日々の生活が快適に過ごせるよう、状態に合わせた機能訓練を行います。
- ・年間を通して健診やワクチン接種等を行い、ご利用者と職員の健康管理を行います。

【適切な相談支援】

- ・施設利用を希望される方やご家族に正確な情報が伝えることができるよう、制度についての情報収集を行い、理解を深めます。
- ・相談に来られた方に私たちがもっている情報や資源を活用します。また、内容によっては他の機関へ引継ぎます。

【積極的な地域社会との交流】

- ・小さなことでも続けて関わりをもつことで、地元自治会との関係を築いていきます。
- ・近隣地域の情報を得てニーズの把握を行い、自分たちができることを明確にします。
- ・福祉の魅力を伝えられるような取り組みを小学校や中学校に自分たちから提案します。

【食生活の充実】

- ・ご利用者の咀嚼・嚥下状態に合わせ、食べやすく食べたい食事を提供します。
- ・ご利用者にとって食事の時間が楽しみとなるよう、協力会社と共に新たな企画を考えます。

【職員の育成と働きやすい職場環境】

- ・対話の中で人と関わる仕事の根幹を見つめ直し、相手のことを考えた行動ができる人材を育成します。
また、専門性を高めるために学び続けます。
- ・一人ひとりが認められ、安心して働き続けることができる職場環境にしていきます。

2.各拠点の事業と方針

事業一覧	満濃荘	仲南荘	やすらぎ荘	よりあい	おひいさん
所在地	まんのう町長尾1102	まんのう町帆山505	まんのう町川東1502-1	まんのう町東高篠285-1	善通寺市生野町1308-3
事業開始年月日	昭和52年4月25日開設	平成10年3月1日開設	平成4年5月1日運営受託	平成19年8月1日開設	平成26年7月1日開設
併設施設 実施事業	満濃荘老人デイサービスセンター 満濃荘老人介護支援センター	仲南荘老人デイサービスセンター 仲南荘老人介護支援センター	やすらぎ荘老人デイサービスセンター やすらぎ荘ケアプランセンター 琴南高齢者生活福祉センター 琴南高齢者ふれあいランド	デイサービスセンターよりあい	
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	定員80名	定員50名	定員30名		
短期入所生活介護事業 (ショートステイ) [介護予防あり]	定員55名	定員20名	定員6名	※ 空床利用型(定員2名)	
通所介護事業 (デイサービス) [介護予防あり]	定員30名/土・日曜20名	定員30名/土・日曜20名	定員20名(月～金曜)	定員10名(月～金曜)	定員10名(月～金曜)
居宅介護支援事業 (ケアプラン) [介護予防支援等受託可]	支援専門員4名		支援専門員2名		
認知症対応型共同生活介護事業 (グループホーム) [介護予防あり]				定員18名(2ユニット)	
委託事業	生きがい活動支援通所事業 [まんのう町]	生きがい活動支援通所事業 [まんのう町・琴平町]	生きがい活動支援通所事業 [まんのう町]		
	給食サービス事業 [まんのう町]		高齢者生活福祉センター事業 [まんのう町]		
	緊急通報体制整備事業 [まんのう町・琴平町]		給食サービス事業 [まんのう町]		
	家族介護者交流事業 [まんのう町]				
その他の事業	老人介護支援センター事業 おもいやりネットワーク事業	老人介護支援センター事業 おもいやりネットワーク事業	ふれあいランド友の会		

【特別養護老人ホーム満濃荘】（介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業）

- ・感染症の流行により、ご利用者・ご家族に十分なサービスが行えていない状況ですが、その中でも、自分たちに出来ることは何かを考え実践していきます。
- ・安心して楽しく生活していただくために、コミュニケーションを大切にして、相手の意思を尊重して支援していきます。身体状態の変化を見逃さずに、ご家族の思いを確認して、出来る限り意向に寄り添った対応をしていきます。
- ・福祉の魅力や情報を広く一般に伝えられるように取り組み、地域福祉と一緒に考えられる機会につなげていきます。

【満濃荘老人デイサービスセンター】（通所介護事業）

- ・意向に沿ったサービスが提供できるよう、ご利用者・ご家族の声に耳を傾けながら関係を大切にし、チーム全体でサービスの改善が行えるよう取り組んでいます。

【満濃荘老人介護支援センター】（居宅介護支援事業）

- ・法人内の2か所の居宅支援事業所で連携しながら、基本業務の充実・地域情報の共有・業務課題の検討を通じて運営体制の強化を図り、地域に対し役割を果たします。

年間行事予定	満濃荘全体	特養・短期	デイ	生きがい
4月		花見ドライブ	お花見	桜観賞
5月	地区井手ざらい	芋の植え付け 春の鮎焼き	端午の節句	外出(買い物)
6月	安否確認訓練(BCP)	梅雨ドライブ	家族会	おやつ作り
7月	土器川一斉清掃	七夕飾り ひまわりドライブ	七夕	ひまわり観賞
8月	夏の夕べ		夏祭り	外出(買い物)
9月	風水害訓練	芋ほり	敬老会	作品作り
10月		秋のさんま焼き	運動会	ミニ運動会
11月	シェイクアウト 初動対応訓練(BCP)	物故者法要 紅葉ドライブ	文化祭	外出(遠足)
12月	火災避難訓練(夜間想定) 地震体験訓練(BCP)	クリスマス 餅つき	クリスマス	クリスマス会
1月	四條小学校防災教室	年賀 鏡開き	正月遊び	初詣
2月		節分豆まき	節分	節分
3月	火災訓練(日中想定)	雛祭り	雛祭り	雛祭り

※施設月例行事 生け花(毎週水曜日) 茶葉詰め
 ※デイ月例行事 紙芝居(毎月) 手作りおやつ(4・8・12月)
 ※デイ・生きがい 交通安全教室(年2回)

【特別養護老人ホーム仲南荘】（介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業）

- ・ 職員間の情報伝達が一元化できるように、活用ツールや時間を見直します。
困ったときに声を掛け合える協力関係を強固にし、職員個々の成長や役割を確認していきます。
- ・ 近隣の自治会や小学校、地域の方々との繋がりを重点に声をかけやすい関係を作っていきます。
- ・ 交流機会が減っている中、ご利用者にとって生活の中で充実できる機会を増やします。
また、居心地が良いと感じられる生活空間を整備していきます。
ご家族やケアマネジャーへ、施設での生活や健康状態を、小さな出来事や事柄からでもお伝えしていきます。

【仲南荘老人デイサービスセンター】（通所介護事業）

通所事業に関わる方々との関係性が深まるよう、一つひとつの機会を大切にします。
また、ご利用者の意向を反映させます。生活が活性化する等の効果が実感できるような取り組みを工夫し実施します。

年間行事予定	仲南荘全体	特養・短期	デイ	生きがい
4月		お花見	お花見	お花見、体力測定
5月		野外食	野外食	買い物外出
6月	地域の清掃活動 ひまわりの家	あじさい観賞	グラウンドゴルフ大会	栄養教室（食中毒）
7月	夏まつり	ひまわり観賞	七夕	リズム体操
8月	ひまわりの家 BCP机上型訓練	浴衣茶会	手洗い・歯みがき講習	健康教室（熱中症）
9月	地域との自然災害訓練 地域の神社清掃	敬老会	敬老お祝いの会	運動ゲーム
10月	ひまわりの家	野外食 月見茶会	野外食	リズム体操
11月	BCP初動対応訓練 シェイクアウト	家族懇談会	運動ゲーム大会	買い物外出
12月	火災避難訓練(夜間想定) ひまわりの家	クリスマス会	クリスマス会	創作活動
1月	新年挨拶	初釜茶会	初笑い会	初詣外出
2月	ひまわりの家	節分	節分	介護保険教室
3月	火災避難訓練(日中想定)	花見茶会	ひなまつり	おやつ作り

※月例行事

・手打ちうどん（第3月曜日）
・花生けクラブ（毎週木曜日）

・音楽療法（第1、3土曜日）
・手作りおやつ（月に1度）

・手もみ（第1水曜日）
・外出支援（月に1度）

【特別養護老人ホームやすらぎ荘】（介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業）

- ・ご利用者が安心して日々の生活が送れるよう感染対策を継続し、流行状況に合わせながら実践していきます。
- ・ご利用者の生活が快適なものとなるよう多職種で協働し、職員それぞれが専門性を高めながら日々の積み重ねを大切に行っています。
- ・地域との繋がりを大切に山間地の困りごとの一助となれるよう関係機関との連携を図りながらできることを行っています。
- ・職員同士が声をかけ合い、助け合って、協力しながら仲間との信頼関係を作っています。

【やすらぎ荘老人デイサービスセンター】（通所介護事業）

- ・山間部の地域性を理解し、高齢者世帯の方や独居の方が居心地よく信頼されるように接し、介護支援専門員の方々と情報を共有しながら、ご利用者に合った具体的な計画に基づくサービスを提供します。
- ・新型コロナウイルス等の感染予防を徹底しながら状況に応じ工夫して活動します。

【やすらぎ荘ケアプランセンター】（居宅介護支援事業）

- ・山間地に暮らすが故の生活の課題（限られた社会資源・ライフラインの脆弱など）に向き合い、ご利用者が少しでも安心・安全に、その人らしく暮らし続けていけるよう支えています。
- ・一つひとつのケースに丁寧に向き合い、知識・技術を高められるよう自己研鑽に励みます。
- ・コロナ禍で薄れがちな他事業所との信頼関係を、タイムリーな情報提供や密に連絡することで構築していきます。

年間行事予定	やすらぎ荘全体	特養・短期	デイ	生きがい
4月		お花見食事会	花見	買物外出、花見
5月	野外での鮎焼き、地域清掃、お茶のまん会		夏野菜植え付け	買物外出
6月	土砂災害訓練	家族会	夏野菜収穫	買物外出
7月	地震想定安否伝達訓練	七夕かざり	七夕、夏野菜収穫・調理	買物外出
8月	夏祭り		夏野菜収穫・調理	買物外出
9月	火災訓練、地域清掃		敬老会、冬野菜植え付け	買物外出
10月	野外でのさんま焼き BCP机上型訓練、お茶のまん会		運動会	買物外出
11月	シェイクアウト（安否確認訓練） お茶のまん会 琴南地区文化祭出展			買物外出
12月	クリスマス会		冬野菜収穫・調理、餅つき	買物外出
1月	鏡開き			買物外出、初詣
2月	節分豆まき			買物外出
3月	火災訓練、地域清掃 ひな祭りお茶会			買物外出

※施設月例行事 ・西内花月堂訪問販売（第2火曜日）・訪問散髪（毎週木曜日）・手作りおやつ（月1回）・喫茶（月1回）
・音楽療法（第2・4水曜日）
※デイ月例行事 ・法話（第3水曜日）・誕生日お祝い・ご利用ご家族にホームページ発行（更新月）

【グループホームよりあい】（共同生活介護事業）

- ・調理のお手伝いや畑作業など、その方が有する能力や今までの暮らしの中で行っていたであろう活動を、日常の中で自分らしく発揮できるようにお手伝いします。
- ・職員が自身で成長する能力を高められるよう、研修内容の工夫や、SNS等を活用して新しい情報を取り入れ、今年一年で自分自身が成長できたと実感できるようにします。
- ・運営推進会議にて外部評価を受けることで、より地域で身近な方に「よりあい」を知っていただけるようにします。

【デイサービスセンターよりあい】（通所介護事業）

- ・畑作業や収穫した野菜を使った調理などの家事作業や、その方の得意な活動を季節感のあるレクリエーション等に取り入れ、家庭的な雰囲気の中で、自分らしく過ごしていただけるよう支援します。
- ・小規模デイサービスならではの家庭的な雰囲気の中で安心してご利用していただけるよう、ご家族やケアマネジャーとの連携を密にし、ご利用者それぞれに合ったケアを提供します。
- ・職員からの発想や提案を大切にし、職員自身もやりがいを感じ、安心して働ける職場環境作りを継続していきます。

年間行事予定	よりあい全体	グループホーム	デイ
4月		お花見(食事会・ドライブ) 春野菜の収穫	お花見(食事会・ドライブ) 春野菜の収穫
5月	地域の用水路清掃 運営推進会議(外部評価)	端午の節句 夏野菜の植え付け	夏野菜の植え付け
6月	火災避難訓練	あじさい観賞 さつま芋の植え付け	あじさい観賞 さつま芋の植え付け
7月	運営推進会議	七夕まつり ひまわりドライブ	七夕会 夏野菜の収穫
8月	風水害訓練	夏野菜の収穫	夏野菜の収穫
9月	運営推進会議	家族懇談会 敬老の日 お茶会	敬老の日のお茶会
10月	よりあい秋祭り	芋掘り 冬野菜の植え付け	芋掘り 冬野菜の植え付け
11月	シェイクアウト地震訓練	高篠公民館祭り 参加	交通安全教室 スポーツDay
12月	火災避難訓練	クリスマス会 冬野菜の収穫 餅つき	クリスマス会 冬野菜の収穫 餅つき
1月	運営推進会議	初詣 善通寺	鏡開き
2月		節分豆まき	節分豆まき 家族懇談会
3月	運営推進会議	ひな祭り 家族懇談会	ひな祭り

※月例行事（グループホーム・デイ共通）

- ・葉ボタンの会 手打ちうどん(第2金曜日) ・なかよし会 演芸(2ヶ月に1回) ・季節の作品作り ・生け花
- ・季節の手作りおやつ ・まんのう図書貸出(毎月1回、図書の入れ替え) ・かりんの郷運営推進会議参加(2か月に1回)

※季節ごと行事

- ・仲南荘夏祭り参加(7月) ・満濃荘夏のタベ参加(8月) ・高篠公民館祭り参加(11月)

【デイサービスセンターおひいさん】(通所介護事業)

- ・小規模デイサービスの特色を生かし、必要とされている方に利用目的に沿った通所サービスを提供します。
ご家族、ケアマネジャー等の関係者との連携を大切に、地域の方々に支持していただける施設を目指します。
- ・地域ニーズに焦点を当てお応えするために年二回の運営推進会議を開催し、おひいさんの利用状況の説明並びに地域の課題について意見交換します。
- ・継続可能な地域の事業所としてBCP計画の策定および訓練を実施し、不測の災害時にも実効性ある内容に向け進めます。

年間行事予定	おひいさん全体	デイ
4月		花見、野外でおやつ
5月	風水害訓練	夏野菜の植え付け 端午の節句
6月		七夕飾りづくり 夏野菜、果物の世話、収穫
7月		七夕 夏野菜、果物の世話、収穫
8月	火災避難訓練	盆団子作り
9月	運営推進会議(上期)	敬老会 お彼岸
10月	ご利用者アンケート	秋の野外食
11月	防災訓練(地震) 家族会	春のお花と球根の植え付け 野菜の植え付け
12月		クリスマス会 忘年会
1月		鏡開き
2月	火災避難訓練	節分
3月	防災訓練(大規模地震) 運営推進会議(下期)	ひな祭り お彼岸

※月例行事 NPO法人子育てネットくすくす すまいるの子どもたちとの交流 旬の味覚を味わう会(昼食または手作りおやつ)
傾聴ボランティア(2グループ・毎月2回)

※隔月行事 お抹茶の会 地域のサロン「お茶会」(1月を除く奇数月の最終土曜日)

【法人本部】

- ・意識的に対話の量と質をあげ、互いに気づきがもてるようなアプローチを増やします。
- ・タイムリーに・わかりやすく・細やかに各拠点と職員をサポートします。
- ・基本的な事務処理手順に基づいて日常業務をすすめ、各拠点と本部間の実務の精度を高めます。
- ・法人内外の情報収集と共有により、組織として迅速な意思決定を行えるよう、さらなる体制強化をすすめます。

年間行事予定	法人	地域行事
4月	入職式・人事考課面接	
5月	会計検査・監事監査・理事会	
6月	評議員会・第三者委員会	土器川一斉清掃
7月		
8月	理事会	満濃社協サマースクール
9月	職員健康診断	JAふれあい祭り・高篠地区防災介護教室
10月	定期人事異動・人事考課面接	
11月	内定式・会計検査・第三者委員会	
12月	理事会	
1月		四條小学校防災教室
2月		
3月	理事会・評議員会・定期人事異動	

まんまんカフェおよりさん(認知症カフェ)…毎月第3土曜日によりあいを会場として開催。各施設持ち回りで企画実施。

3.委員会体制 【各拠点】

委員会名称	内容
安全対策委員会	事故防止に関すること
労働安全衛生委員会	職員の労働安全に関すること
身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止と虐待防止に関すること
感染予防対策委員会	感染予防に関すること
安全委員会	喀痰吸引に関すること
危機管理・防災対策委員会	BCP(事業継続計画)に関すること

委員会名称	内容
研修委員会	職員の研修に関すること
ケア向上委員会	ポジショニング、認知症、排泄、褥瘡、ご意見対応を含むケア全般に関すること
給食委員会	ご利用者の食事に関すること
地域福祉委員会	地域交流行事に関すること
広報委員会	広報誌、ホームページ、SNSに関すること

拠点の規模・事業の種別により、委員会等の組織体制は異なります。

各拠点の事業・委員会



法人担当者会

- ・ 介護課長会
- ・ 看護課長会
- ・ 生活相談員会
- ・ 栄養士会
- ・ 通所担当者会
- ・ 居宅介護支援担当者会



法人プロジェクトチーム

- ・ フィロソフィチーム
- ・ 未来の職員応援チーム
- ・ みんなのサポート体制導入チーム
- ・ 研修改革チーム
- ・ おむつフィッターチーム
- ・ 地域活動プロモーションチーム
- ・ 広報活動チーム
- ・ 記録電子化チーム
- ・ シェアシステムチーム
- ・ 経営戦略チーム



事業推進会議



経営幹部会

- ・ 理事会
- ・ 評議員会
- ・ 第三者委員会

4.その他事業

【老人介護支援センター事業】(満濃荘・仲南荘)

高齢者に関する課題については、介護保険の対象かどうかに関わらず、何でも相談を受け対応していきます。

【緊急通報体制事業】(満濃荘)

- ・通報受信時に何が起きているのかを把握できるよう相手のペースを大事にして聞き取ります。
- ・対応して気になった点を行政へ報告し、状態確認やスムーズな対応が行えるように協力を求めます。

【家族介護者交流事業】(満濃荘)

感染症の状況に合わせて、安心して参加いただけるよう対策をとり、癒しのひと時となるよう行政と相談しながら企画します。

【給食サービス事業】

(満濃荘) 栄養面に配慮した食事を提供するとともに、安否確認や状態にお変わりがないか関わりの中から察知し、行政に報告します。

(やすらぎ荘) 会食を継続し栄養バランスのとれた食事を介して交流していただきます。

【生きがい活動支援通所事業】(満濃荘・仲南荘・やすらぎ荘)

自立されたご利用者が社会参加できる場として、他者との交流機会や独自の活動を提供します。

【おもいやりネットワーク事業】(満濃荘・仲南荘)

高齢者に限らず地域の中で生活に困られている方に、他団体とも協力して積極的に支援していきます。また、この事業を様々な活動を通じて広報していきます。

【ふれあいランド友の会事業】(やすらぎ荘)

- ・ご利用者が診療所に定期受診を継続できるよう支援し、登録されている方々と交流していただきます。

【琴南高齢者生活福祉センター事業】(やすらぎ荘)

- ・朝夕の安否確認を行い、緊急時のナースコール対応を行っていきます。また、ご家族や関係機関と情報共有を図っていきます。
- ・防災訓練の実施や設備点検、美化環境、月1回の買い物支援を行い安心して安全な生活環境を作っていきます。
- ・まんのう町や関係機関と連携を取りながら、必要な方がいつでも入居できるよう管理していきます。

【認知症カフェ事業】(よりあい)

グループホームよりあいを会場にして毎月1回、認知症の方の交流と家族介護者の情報交換や負担の軽減を目的として実施します。地域の方に一緒に参加していただくことで地域全体で認知症の理解を深めます。また、参加する職員の専門性を活かし、「認知症になっても安心して暮らせる地域社会」を目指します。

5.公益事業

【留学生奨学金貸与事業】(満濃荘)

正友会に就職を希望する留学生に対し、香川県外国人介護留学生受入支援事業補助金も活用し、介護福祉士国家資格取得のために必要な学費・生活費等を貸与します。

6.収益事業

【太陽光発電売電事業】(満濃荘)

太陽光の発電売電を継続し、収益を社会福祉事業の推進に充てていきます。

○法人訓



知愛一如（ちあいいちによ）

知識と愛情の両方を備えて 人に接することを大切にしてほしい

○法人の理念

信頼関係を築きながら、提供するサービスが満足して頂けるよう、日々努力研鑽します。

社会福祉を地域と共に考え実践します。

○私たちの姿勢

人間には様々な顔があり、心があり、感情があり、一人ひとりの生活がある。

そしてまたその生活は日々変化する大きな環境のなかにある。

一人のあなたと共感できること

あなたが望む暮らしをささえること

その目的に向かって共に過ごし始めると、私はあなたに支えられていることを知ります。

これからも地域で必要とされる正友会であるために

令和4年は、正友会が発足して46年目になります。昭和52年に「満濃荘」から始まり、「やすらぎ荘」、「仲南荘」、「よりあい」、「おひいさん」、地域の方々のご支援を頂きながらニーズに沿った事業を展開してきてことができました。

しかし、昨今のニーズは人口減少や核家族化などの要因による介護者不足だけでなく、様々な要因による「社会からの孤立」によって、既存の制度で支援できない日常生活困難者が増えています。

改めて、社会福祉法人として出来ることは、困っている人に手を差し伸べて支援させて頂くことです。そして継続可能なシステムであることが重要です。しかし、これはいままで経験したことのない課題が沢山あると想像できますから、今以上に地域の方々や関係機関との協力関係が必要です。

このことを10年後の夢として実現に近づく為に、知識や技術だけでなく、お互いの個性を尊重し、一人ひとりの人間力（尊敬・感謝・謙虚のこころを忘れない）を磨き上げることで組織全体を底上げしていきましょう。

そして、将来、協力しあえた仲間を誇りに思えるあなたがここにいます。

令和4年3月

社会福祉法人 正友会

理事長 長谷川智一